

平成28年度事業者主導型リスクコミュニケーション事業実施結果
【 日本製紙株式会社 石巻工場 】

宮城県環境生活部環境対策課

1 はじめに

化学物質は、私たちが日常生活をおくる上で必要不可欠な存在ですが、一方で、環境中の化学物質が人や動植物に悪影響を及ぼすレベルにならないよう適切な管理や取扱いを行われなければなりません。

事業者による自主的な化学物質の排出削減や適正管理も重要ですが、より合理的に環境リスクを管理し削減するためには、事業者、地域住民、行政が化学物質等に関する情報を共有し、意見交換を通じて意思疎通と相互理解を図る「リスクコミュニケーション」の取り組みが有効です。

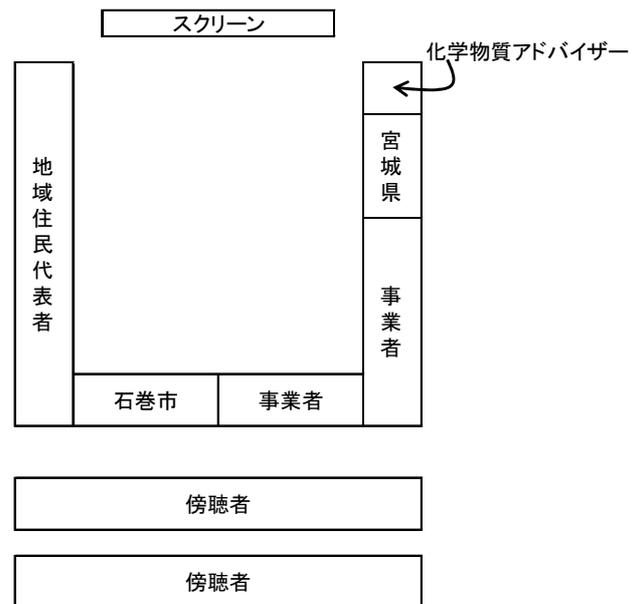
今年度は事業者主導型リスクコミュニケーションとして、日本製紙株式会社石巻工場で開催しました。

2 開催概要

- (1) 事業者 日本製紙株式会社 石巻工場
所在地：石巻市南光町二丁目2番1号
- (2) 日時 平成28年11月8日（火）
午後3時15分から午後5時30分まで

3 出席者

	合計	38名
(1) 参加者	計	25名
<ul style="list-style-type: none"> 地域住民代表者 事業者 石巻市 宮城県 化学物質アドバイザー 		12名
		8名
		2名
		2名
		1名
(2) 傍聴者（県内事業者）		13名



<会場設置図>

4 プログラム

【司会：日本製紙株式会社 石巻工場】

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| (1) 工場見学 | (日本製紙株式会社 石巻工場) |
| (2) 開会 | |
| (3) リスクコミュニケーション事業の紹介 | (宮城県) |
| (4) 化学物質セミナー | (化学物質アドバイザー) |
| (5) 環境対策 | (日本製紙株式会社 石巻工場) |
| ・環境サイトレポートの説明 | |
| ・苦情処理等 | |
| (6) 防災対策 | (日本製紙株式会社 石巻工場) |
| (7) 質疑応答 | (日本製紙株式会社 石巻工場) |
| (8) 閉会 | |

5 実施の様子



<会場>



<化学物質アドバイザーによる講演>



<工場からの紹介>

6 事業者主導型リスクコミュニケーション事業を実施した感想【日本製紙株式会社 石巻工場】

当工場のリスクコミュニケーションは、今年で9回目の開催となります。最近の内容がマンネリ化してきており、目新しい企画がないか悩んでおりました。

今回、宮城県様や化学物質コーディネーター様のご講演を頂いたことで、いつもと異なる新鮮なリスクコミュニケーションを開催することができました。講演の中では、当工場で排出しているPRTR物質についてもわかりやすい解説があり、住民の皆様の理解がより深まったのではないかと思います。

今後もリスクコミュニケーションの機会を利用し、住民や行政の方々と意志疎通を図っていききたいと思います。

【参考】日本製紙グループのCSR報告書

<http://www.nipponpapergroup.com/csr/download/report/2016/csr2016.html>

7 協力

事業の開催に当たっては、化学物質アドバイザー派遣事業事務局の御協力をいただき、化学物質アドバイザーの派遣を受けて開催しました。